

製品名: ペリリピン-1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87216

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:56 kDa; Observed MW:62 kDa

抗原情報

遺伝子名	Perilipin-1
別名	PERI; PLIN; FPLD4
遺伝子ID	5346
SwissProt ID	O60240
免疫原	ヒトペリリピン-1の合成ペプチド

背景

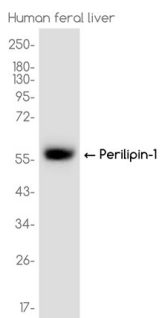
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、脂肪細胞内の脂質貯蔵滴を覆い、ホルモン感受性リパーゼによって分解されるまで

の間、脂肪滴を保護します。コードされるタンパク質は、脂肪細胞における cAMP 依存性プロテインキナーゼの主要な基質であり、リン酸化されていない場合は脂肪分解の阻害に関与している可能性があります。この遺伝子には、5' UTR が異なるものの、同一のタンパク質をコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2009 年 2 月]

研究分野

-

画像データ



ペリリピン-1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒト胎児肝臓組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。